



別所中だより

令和7年11月28日 11月号
八王子市立別所中学校
八王子市別所2-28
Tel 042-676-6635

「生徒たちの校外での活躍」

中嶋 昭江

晩秋の冷たい風に冬の気配を感じる季節となりました。保護者の皆様には、日頃より本校の教育活動に温かいご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

さて、10月31日にあった合唱コンクールでは実行委員やパートリーダー、指揮者、伴奏者が中心となり、学級の皆に声を掛け合いながら一人一人が自分の力を発揮し、素晴らしいコンクールになりました。各学年の学年だよりにも、結果だけではなく、この学級のメンバーで合唱ができたことへの感謝の気持ちや皆で一つのことに取り組む素晴らしさ等が書かれ、合唱を作り上げていく中で「主体的に協働的に取り組む力」が育まれていました。その合唱コンクールから1か月が経とうとしています。その間に定期考査もありましたが、生徒たちが校外で活躍する機会が多かったので、紹介したいと思います。

＜八王子市中学校芸能祭＞

芸能祭は「吹奏楽・合唱」と「演劇・ダンス」、「スピーチコンテスト（英語）」の3部門からなっているものです。本校からは吹奏楽部と昼休み合唱団、演劇部がそれぞれの部門に参加し、日ごろの練習の成果を見せてくれました。スピーチコンテストには3年生2名がとても流暢な英語で「自分の夢」や



「世界の課題を解決する方法」についてスピーチしてくれ、会場の皆さまからは「とても素晴らしい発表だった」と、お褒めの言葉を多くいただきました。自分の考えを自分の言葉、それも英語で伝えることはこれからの社会には必要な力になります。司会も本校の2年生が落ち着いた態度で行ってくれました。



＜市内中学校駅伝競走大会＞

陸上部と学校代表の選手たちが最後まで全力で襷をつなぎ、粘り強さを見せてくれました。競技する生徒と応援する人たちの気持ちが一つになった素晴らしい大会となりました。結果以上に、互いを支え合いながら駆け抜けたその経験は、これからの学校生活にも必ず生きてくると感じています。



＜「税の作文」の表彰式＞

3年生の2名が見事入賞しました。税が社会を支える仕組みやその重要性について深く考え丁寧にまとめていました。「教育長からのお祝いの言葉」では、本校の生徒が書いた作品にも触れていただきました。日頃の学習の積み重ねが、このような成果となったことは、大変喜ばしいことです。



ここに掲載した以外にも様々な場所で活躍している生徒がいます。11月は学習面でも生活面でも、生徒たちのがんばりが輝いたひと月でした。一人ひとりの努力が学校全体に良い刺激となり、互いを高め合う雰囲気により一層強まってくれるはずです。これから冬を迎え、学期のまとめに入る大切な時期となります。来週からは三者面談がありますので、お忙しいとは思いますがご協力よろしくお願いいたします。